

相模

S A G A M I

www.samukawajinja.jp

初詣

令和四
壬寅歳

はじまり ここからは

相模國三宮

寒川神社



第527号
令和4年1月1日

- 2 令和4年 年頭のご挨拶
- 4 社務報告
- 6 新嘗祭奉納者芳名
- 8 令和3年 篤志奉納者芳名
第54回 菊花写真展入賞者芳名・協賛者芳名
- 10 迎春ねぶた二十周年記念式典ご報告
- 11 迎春ねぶたのご紹介
- 12 郵送祈願・授与品の郵送のご案内
- 14 神恵苑だより・参集殿だより
- 15 相模冬の歌・人事
- 16 1月～3月 祭典・行事のご案内



【表紙】
陽月
「壬寅歳」

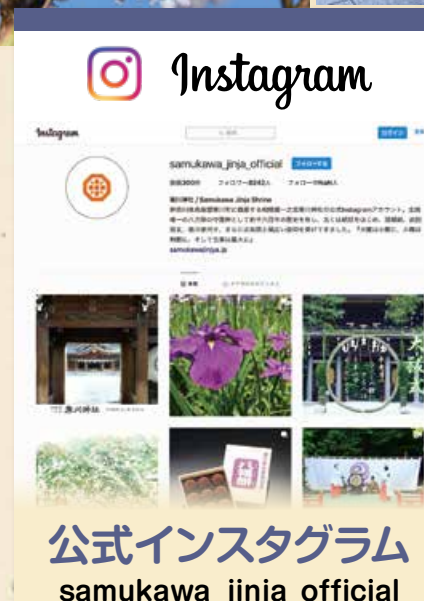
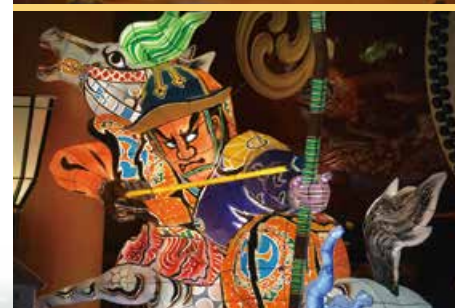
【題字】
神社本庁 総長
田中恆清



かんたけやましんえん
神嶽山神苑
3月1日(火)より開苑予定
神嶽山神苑への入苑は御祈禱を受けた方に限ります。

神苑で大明神様との
御神縁を深めましょう

神苑内では茶屋「和楽亭」にて
抹茶と和菓子をお楽しみいただけます。
(500円より思召し)



公式Instagram
samukawa_jinja_official



当神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「# 寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください



公式チャンネル



当神社の祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。皆様のチャンネル登録をお願いします。



公式ラインアカウント



当神社の祭事、行事の最新情報を発信しています。Instagram以外の情報もお送りしていきますので「友だち」登録をお願いします。



令和4年壬寅歳 年頭のご挨拶

寒川神社宮司 利根 康教

令和4年壬寅歳みづのえとらの新春を迎え、謹んで聖寿の万歳と御皇室の弥栄を言祝ぎ、国家の繁栄と世界の恒久平和を衷心よりご祈念申し上げます。

また氏子崇敬者の皆様におかれましては、平素より当神社の護持運営に関しまして格別なるご高配を頂戴しておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年の春先より続いておりますコロナ禍においては、その対応に誰しもお大変苦慮しておりますが、当神社におきましても、神職を始めとする全職員それぞれが気持ちを一つにして、この状況に屈せず社頭奉仕、祭祀の厳修に努めております。

昨年におきましては約半年もの間、神奈川県内は緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の期間となり、大変重苦しい不安な時期が続きましたことは、承知の通りでございます。このような中、我々は氏子崇敬者とともに心の拠り所として常に存在する神社であり続けるという使命を忘れずに毎日奉仕してまいりました。祭事を中止とすることなく、感染症対策を講じながら一歩、二歩とコロナ禍以前に近い形での祭事を行うことで、氏子崇敬者との距離が戻りつつあるように感じております。本年こそは本来のあるべき祭祀の形で

奉仕ができることを切望して止みません。

また当神社の社頭奉仕以外の事業部門として、結婚式・宴席等を運営する寒川神社参集殿におきましては、本年は開殿より五十年の節目の年を迎えます。この佳節の年を迎えられますのも、偏に氏子崇敬者皆様の温かいご支援に依るものと感謝申し上げますとともに、このコロナ禍において利用者が減少する中、事業業種を時流に合った対応へと変化させながら、多くのサービス業務に取り組んでまいります。更には寒川病院、神恵苑におきましても、感染症の最前線で奉仕する医療従事者を職員として抱えており、地域貢献という最重要課題を改めて感じ、身を引き締めるべき状況にあることを念頭に置いて、地域医療の充実に力を注いでまいりたく存じます。今後とも当神社の諸祭事への変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

感染症もまだまだ予断を許さない状況であります。氏子崇敬者の皆様におかれましては、くれぐれもご自愛いただき、本年も寒川大明神様の御神徳を存分にお享けになりまして、幸多き一年をお過ごしただきますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



寒川神社 社務報告

祭典・行事のご報告

- 10月
3日 末社宮山神社神幸祭
15日 人形感謝祭
17日 神嘗奉祝祭
- 11月
1日 職員防災訓練
3日 明治祭
10日 第54回菊花写真展
11日 相模湘南支部 神宮大麻曆頒布始奉告祭
23日 新嘗祭
25日 月例雅楽講習会発表会
- 12月
11日 中瀬大神・八幡大神合祀祭
14日 煤拂祭
20日 迎春ねぶた設置
迎春ねぶた20周年記念式典
31日 師走大祓式並除夜祭
神徳感謝祭

末社宮山神社神幸祭

10月3日、当神社の末社宮山神社神幸祭が斎行されました。昨年から蔓延している新型コロナウイルス感染症によって多くの祭事が縮小、中止を余儀なくされてきましたが、10月1日に緊急事態宣言が解除されたことにより、2年ぶりに執り行われました。例年、宮山神輿愛好会の方々が神輿を担いで練り歩いていましたが、コロナ禍での斎行のため、神輿をトラックに乗せて巡行しました。

トラックには『疫病終熄祈願』『コロナに負けるなガンバレ日本』の横断幕を掲げて宮山町内を巡行し、氏子の皆様の家内安全とコロナ禍の早期終息が祈願されました。来年においては、神輿を担ぎ盛大に執り行うことができるよう祈念致します。

人形感謝祭

10月15日「人形の日」にあわせ、当神社の人形奉斎殿において人形感謝祭が斎行されました。

古くより日本では大切にされた人形には魂が宿るという風習があり、その心は今も日本人の中に継承されています。

祭典当日は、人形への感謝の気持ち伝えるため、多くの参拝者のご参列のもと、皆様からお預かりした節句人形やぬいぐるみなどが飾られ、肅々と執り行われました。

神宮大麻曆頒布始奉告祭

11月11日、神奈川県神社庁相模湘南支部の神宮大麻曆頒布始奉告祭が各神社の宮司参列のもと、斎行されました。

月例雅楽講習会発表会

雅楽は日本古来の神楽歌や大和歌と中国から伝来した音楽が合わさった日本独自の音楽です。世界最古のオーケストラともいわれ、笙・篳篥・龍笛などの楽器を用いて演奏されます。

現在、小野雅楽会会長小野貴嗣先生を始めとした先生方のご指導の下、月例講習会を開催しており、11月25日に日頃の稽古の成果を披露する発表会が行われました。

当神社では、祭典以外に神嶽山神社での石舞台や参集殿の神前奉式などでも雅楽を奉奏しております。日本が誇る伝統の音色をご鑑賞ください。

煤拂祭

1年間の煤や埃を拂い清め、新年を迎える煤拂祭が12月14日に斎行されました。

御本殿を始めとして、神門や手水舎など全ての建物を拂い、注連縄の張り替えなども行われました。

新嘗祭

11月23日、当神社の新嘗祭が役員・総代・氏子崇敬者のご参列のもと、盛大に斎行されました。

新嘗祭は秋の豊かな稔りに感謝を申し上げる祭典であり、崇敬者の方々と近隣の生産者よりお供えされた新米・野菜・果物・花など様々なものが御神前に奉納されました。また境内においては第54回菊花写真展が開催され、色とりどりの菊花と寒川神社を題材とした人物・風景写真が展示され、多くの参拝者にご鑑賞いただきました。祭典終了後は、参集殿において神社に多大なご尽力を賜った篤志奉納者と菊花写真展の宮司賞と神社本庁統理賞を受賞された方々の表彰を執り行いました。

※詳細は6～9ページに記載しております

毎月1日・20日
月次祭併せて
新型コロナウイルス感染症
流行鎮静祈願祭
毎日 日供祭に併せて
新型コロナウイルス感染症
流行鎮静祈願祝詞を奏上

医療支援物資等のご奉納の御礼
・シャトレーゼ湘南さむかわ店より菓子をご贈りいただきました
※当神社を通じて
寒川病院、神恵苑に寄贈

お詫び

本誌前号(第526号)にて、令和3年例祭神徳奉賛金奉賛者芳名の掲載にあたり「西町西1 木村春美殿 外17名 一八、〇〇〇円」、「匿名 87名 一〇二、〇〇〇円」の記載がございますが、正しくは「西町西1 佐藤政子殿 外17名 一八、〇〇〇円」、「匿名 97名 一一四、〇〇〇円」です。衷心よりお詫び申し上げますとともに、謹んで訂正致します。



雅楽講習会発表会



新嘗祭 豊栄の舞



企画展「疫病と民間信仰」



参議院議員 山谷えり子氏 正式参拝



末社宮山神社神幸祭



末社宮山神社神幸祭



煤拂祭



新嘗祭 式典



新嘗祭 宮司祝詞奏上



神宮大麻曆頒布始奉告祭



人形感謝祭



末社宮山神社神幸祭

令和3年

新嘗祭奉納者芳名（順不同・敬称略）

初穂米・一升米・稲穂・魚
酒・野菜・果物・卵・花・菓子等

相沢	相澤	相田	相原	青木	青木	秋田	浅川	(株)アサヒアーミー	堀之内	阿部	天野	天利	天利	荒井	栗辻	安齋	安藤	石井	石井	石井	石井	石川	石黒	石黒	石黒	石黒	
扶美	理佳	孝	善久	弥市	誠	啓子	叶結	仁	榮治	雄太	雄太	茂雄	高治	たいこ	啓文	潤二	駿	明彦	文	大輔	高明	綾子	忠雄	鉄男	久一	正美	良行
石腰	石田	石塚	市川	市川	市川	市川	市川	井出	井出	井出	伊東	伊藤	伊藤	伊東	伊東	井上	井上	井上	井上	井上	入澤	入澤	入澤	岩崎	岩波	岩橋	岩本
明美	茜煌	雄司	明	澄雄	雄	優	一浩	茂樹	勉	小泉	久子	英則	ふみ子	満	健一	二	隆男	忠市	美紀	幹啓	一三	郁雄	清子	清子	芳美	宏宣	正江
岩本	植田	上野	奥地	宇田	宇田	内田	エス・エス・ホームケ	エス・エス・ホームケ	小泉	小泉	大芦	大川	大川	大川	大久保	大久保	大関	大関	大伴	大西	大橋	大橋	大橋	大橋	大用	大用	大和田恵里子
宏	宏樹	美香	智徳	辰男	良一	芳徳	康一	康一	恭子	恭子	一晴	剛	久之	静男	泰明	朔久	莉央	光昭	京子	杏紅	のぶ	範之	かる	茂子	富作	靖	金子
お菓子のアトリエ	おぎ野亭	柏倉	有子	英久	りか	祥子	静雄	康宏	孝夫	通子	郁夫	貴彦	俊幸	とし子	晴美	恵子・紀子	貞雄	容子	正晃	神奈川県神道青年会	清田	光男	幸一	隆夫	隆次	武	共秀
金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子	金子
信夫	誠	昌裕	満利	良幸	一茂	登	良夫	良夫	紀子	由美子	寛明	幸子	幸子	和美	和美	和彦	敏幸	正幸	孝隆	由宜	幹生	本	英津子	康嗣	茂	良寛	
木村	木村	木村	清松	楠谷	熊澤	倉	倉	倉	倉	倉	栗田	栗田	栗田	栗田	栗田	栗田	黒田	和	和	和	河野	河野	越川	小嶋	小嶋	小嶋	
昭夫	慎次	孝行	誠	稔	酒造	幸子	博之	博之	代表	代表	隆	知一	登	紀子	紀子	紀子	美香	匠	静雄	寺	希子	由紀	由紀	由紀	由紀	由紀	
小島	昭義	繁男	隆志	千鳥	英夫	弘高	真弓	喜一	健雄	民枝	澄代	博一	雅俊	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	睦生	
坂上	相模原商事	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	相良	
輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	輝	
寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会	寒川町観光協会

菅原	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	杉崎	菅原
智子	孝行	秀男	保明	芳子	英昭	光弘	陽子	太郎	いまり	一實	誠三	高行	忠	千晴	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	敏之	智子
高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
孝輔	孝太	珠世	文	文明	秀年	良晴	史郎	代子	昭	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	孝輔
榎木	戸塚	亀山	鳥居	鳥居	内藤	中川	中沢	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	中澤	榎木
成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美	成美
長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川
祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇	祐崇
熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木	熊木
三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留	三留
清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一	清一
森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永	森永



令和3年
篤志奉納者芳名

（順不同・敬称略）

浄財 大塚節子
浄財 篠原吉道

第54回 菊花展入賞者（敬称略）

者（敬称略）

審査長	遠藤 吉和
副審査長	高橋 正夫

宮司賞

厚物の部

示像
洋

盆養仕立て厚物品種より、花名「たいへんきんぼう」の銀峰」という白色の花を選びました。特に皆様に親しまれる品種で、多くの方々に栽培されており、力作型の盆養で花芯部分に多少の難点がありました。盆養仕立てにおいても基本通り仕立てられた木姿と、花のバランスがよく、三花揃った花容は素晴らしく見事な作品でした。副審査長と合議して決定致しました。



盆栽仕立て細管の部より、花名「彩胡琴姫」という黄檗きはば色の総玉巻の花を選びました。この花は相模原において平成二十年に誕生した花です。盆栽仕立てでも申し分なく、力作型にも関わらず花の焼け、いたみ等がなく、肥料調整もうまく行われています。輪径も巨大輪で玉巻きもかたく、花芯まわりの色彩もよく、段咲き、三花揃った花容は見事な作品でした。副審査長と合議して決定致しました。

細管ほそくだの部
神社本庁統理賞
松原不二男



金賞	秋山 美好
銀賞	秋山 美好

銅賞	寒川町長賞	安池 春敏
さがみ農協寒川地区賞	小峰 勝子	
寒川ロータリークラブ会長賞	大貫 久男	
寒川ライオンズクラブ会長賞	山崎 俊男	
横浜銀行茅ヶ崎支店賞	土屋 和民	
三昭グループ／中華一番／嵐坊賞	大貫 久男	
菅間 潔	菅 利	
読売 Palette 賞	吉田 茂雄	
〃	小室 久次	
熊澤酒造賞	笠間 潔	
ニッポン放送賞	玉尾 功	
F M 横浜賞	原 則夫	
ジェイエコム湘南・神奈川賞	柳澤 芳夫	
〃	後藤 勤	
安池 春敏		
厚走の部		
金賞	小峰 勝子	
銀賞	菅 利	
銅賞	三橋 重夫	
寒川町議会議長賞	原 則夫	
金賞	宗像 洋	
銀賞	山田 豊	
銅賞	山田 豊	
寒川町観光協会賞	須藤 規安	
湘南信用金庫寒川支店賞	安池 春敏	
三昭グループ／中華一番／嵐坊賞	小室 久次	
ジェイエコム湘南・神奈川賞	荒井 秀三	
ベイエフエム賞	大貫 久男	
問答の部		
金賞	小室 久次	
銀賞	柿澤 昌明	
銅賞	秋山 美好	
寒川町商工会会長賞	武藤 肇	
横浜銀行茅ヶ崎支店賞	大貫 昭司	
読売 Palette 賞	大貫 明	

ニッポン放送賞 FM横浜賞 ジェイコム湘南・神奈川賞 ” NACK5賞 FM富士賞 ベイエフエム賞	山田 豊 三橋 太一 安西 昭夫 大貫 明 木村 一正／松原不二男 三橋 重夫 吉原 鐵夫 山崎 俊男	金賞 銀賞 銅賞	吉原 鐵夫 松原不二男 小室 久次 玉尾 功	日本郵便(株)寒川郵便局長賞 三昭グループ／中華一番／嵐坊賞 ジェイコム湘南・神奈川賞 ”	宗像 洋 江藤 俊介	福助の部	金賞 銀賞 銅賞 入選 ” ”	菅 利 清田 美躬 竹内 進 原 則夫／内藤 俊雄 矢野 幸次／原 則夫 伊藤 政三	営 利 小峰 勝子 清田 美躬 宗像 洋	入選 ” ”	宗像 洋 宗像 洋	七本立の部	審査長賞 寒川ライオンズクラブ会長賞 湘南信用金庫寒川支店賞 ジェイコム湘南・神奈川賞 入選	小峰 勝子 安西 昭夫 笠間 潔 宗像 洋 大貫 明
---	--	----------------	---------------------------------	--	---------------	------	--------------------------------	---	-------------------------------	--------------	--------------	-------	--	--

第54回 菊花写真展ご報告

篤志奉納者は当神社に対し、多大なるご奉納をいただきました方々を新嘗祭式典におきまして表彰しております。菊花写真展におきましては、明治改元100年記念事業の一環として、昭和43年より開催しております。菊花展は県内の10の菊花会より221点の作品が出品され、52点の奉納品が境内を彩りました。また写真展は50名より175点が出品され、コロナ禍を象徴する写真が日立ちましたが、その中においても写真からストーリーを感じる作品が受賞しました。

菊花奉納者芳名

（敬称略・順不同）

寒川町菊花会	石黒 清
茅ヶ崎茅秋会	杉本 修／小川 弘
平塚菊花会	柿澤 昌明
藤沢菊花会	大出 進
綾瀬菊花会	山崎 俊男／柳澤 芳夫
	吉原 鐵夫
芝岡 清久／土屋 和民	

第54回 写真展入賞者（敬称略）

(敬稱略)

審査長 丹治 俊雄

宮司賞



『甘えん坊』

柳川 武春

「流鏑馬神事」の当日は好天に恵まれ、女性が笠を被り、口取りを行う凜とした雰囲気とコロナ禍を象徴するマスクを付けています。



によつて、白馬と女性の表情がほのほのと感じられます。背景には女性の髪の毛と白馬の胴体とが右斜めから光が当

第54回菊花写真展 協賛者芳名

荀秘略

神社本庁 総代理	寒川町 市長	寒川町 議会議長	寒川町 教育長	茅ヶ崎市 市長	日本郵便(株)寒川郵便局長	さがみ農協寒川地区	寒川町 商工会	寒川町 観光協会
寒川ロータリークラブ	寒川ライオンズクラブ	横浜銀行茅ヶ崎支店	横浜銀行寒川支店	湘南信用金庫寒川支店	三昭グループ／中華一番／嵐坊	(株)三昭ソーリス	(株)読売Palette	熊澤酒造(株)
(株)ニッポン放送	横浜エフエム放送(株)	(株)ジェイコム湘南・神奈川	(株)エフエムNACK5	(株)エフエム富士	(株)ベイエフエム	(有)田中写真		

て、お母さんがスマートフォンで写真撮影をしており、何気ない表情と髪型に素朴さと可愛らしさを感じます。

またコントラストにおいても、南からの太陽の日差しが男の子にあたり、白色の石段とそこに写る人影、さらには後方の拝殿の茶色、黒色が背景として綺麗にまとめられており、主体の男の子がとても引き立って見えます。まさにグッドタイミングの一枚です。

金賞	仁藤政一
銀賞	川上勝正
"	阿部哲二
銅賞	三山静雄
"	荒井三郎
"	中村昭雄
寒川町長賞	池田康夫
寒川町議会議長賞	和田輝夫
寒川町教育長賞	清水進

大和秋香会	黒崎 勝／大塚 外雄
田中 博司	
矢後 和夫／小峰 勝子	
三橋 重夫／大貫 久男	
荒井 秀三／南條 隆	
西山 守夫／中込 正義	
岡 照男／井口 龜夫	
藤田 愛子／笠原 敏男	
梶 堯子／山田 輝夫	
平川 光則／田中 伸三	
倉持 武	

たり、その光が反射して女性の顔や肩全体が明るく写り、主体が浮び上がって見えます。この光景を程よく取り入れたフレーミングは見事であり、まさにベストショット・タイミングです。

神社本庁統理賞
『七五三おめでとう』 水野 武



子どもの健やかな成長を祈る
七五三詣、階段に座っている男の
子は、千歳飴を両手で前にかざし

茅ヶ崎市長賞	中村 重雄
審査長賞	中尾 輝男
日本郵便㈱寒川郵便局長賞	柳川 武春
寒川町商工会会長賞	池田 康夫
寒川町観光協会賞	中村 昭雄
寒川ロータリークラブ会長賞	清水 進
寒川ライオンズクラブ会長賞	柳 盛康
〃	埜村 秀
横浜銀行寒川支店賞	原田 力
〃	永沼 鉄男
三昭ソーリスト賞	中村 成信
〃	武藤 昭
〃	仁藤 報子
〃	杉崎 信行
〃	清水 千俊
読売Palette賞	加藤久美子
ニッポン放送賞	堀米 和夫
FMOコハマ賞	猿渡 政吾
ジェイコム湘南・神奈川賞	西ヶ谷 浩
NACK5賞	會 肇
FM富士賞	高橋由美子
ベイエフエム賞	松山 進
田中写真賞	相澤 行明
〃	相澤 恂
〃	大坪 政文

迎春ねぶた 二十周年記念式典ご報告



ねぶた到着後、神門設置前にお祓いを執り行います



神門にねぶたを設置していきます



点灯式には多くの参拝者が集まりました



記念コンサート

令和4年の迎春ねぶたは22回目となります。青森のねぶた祭りは、七夕の灯籠流しの変形と言われており、7日目にはねぶた人形を川や海へ流す習わしがあり、ねぶたが人々の罪穢を吸いとり、祓い清めると考えられています。神門をくぐりご参拝いただくことで皆様方の厄難消除と、さらには風神雷神のご加護をいただかれまして、健やかな一年をお過ごしくださいますようお願い申し上げます。

※ねぶた点灯式の様子は、2月上旬に神社公式YouTubeチャンネルに公開予定です



奉納演奏



ハネトによるお囃子



鳴海 昭仁氏

令和3年12月20日、「迎春ねぶた」20周年記念式典を開催致しました。午後4時30分よりねぶた点灯式とともに、ねぶた囃子が演奏されました。また本年は奉祝記念としてお囃子に引き続き、日本郷土芸能研究保存会総合師範、和洋構成ユニット「白神」代表の鳴海昭仁氏による奉納演奏も披露され、多くの参拝者が見守る中、迎春ねぶたに本年の灯が入りました。



利根宮司



北村 蓮明氏



引き続き、午後5時30分より寒川神社参集殿において、ねぶた提灯の奉灯協賛者をお招きして、記念式典を執り行いました。ねぶた師北村蓮明氏より本年のねぶた制作への取り組みなどの挨拶の後、鳴海昭仁氏による記念コンサートが開催されました。鳴海氏の演奏は津軽三味線、太鼓、横笛などの和楽器から東北の白神山地を思わせる迫力のある音が奏でられ、和楽器ならではの旋律により古き良き日本の姿を思わせる素晴らしい演奏が披露され、厳粛な中にも和やかな記念式典となりました。

令和4年 迎春ねぶた

風神雷神 厄難消除



《ねぶたの規格》
 横幅:9.0m 高さ:2.7m 奥行:1.7m
 LED電球500個使用
 ◇2月23日まで設置◇
 ◇日没から午後10時まで点灯◇
 ※三が日は常時点灯

令和4年の「迎春ねぶた」は、自然を司る神様であります風神雷神を題材としました。コロナ禍における現状に加えて、国内外においては豪雨や猛暑などの異常気象が頻繁に起きています。風神は、風を司る神様であり、悪霊や疫病退散の力があります。雷神は、雷を司る神様であり、古来より農業神として農業との関わりが強く、菅原道真公の怨霊という災厄神という一面もあり、災厄の神を祀ることで厄を祓う意味があります。

風神雷神は、厄を除くのに相応しい神様であり、疫病や自然の猛威に打ち勝つという強い思いを込めて制作されました。令和4年が寒川大明神の御神徳とともに、風神雷神のお力をいただき、皆様方の厄難消除、疫病退散となりますよう衷心より祈念致します。



制作者 青森ねぶた師 北村蓮明氏

昭和23年生まれ、青森ねぶた大賞、知事賞等受賞

『新型コロナウイルス感染症を始めとして、日々、国内外には災害が起っています。風神雷神を寒川神社様の神門に大きく、力強く掲げました。神様と自然への畏怖の気持ちを忘れずに、そのお力をお借りして、厄と疫病を打ち払います。令和4年がご参拝の皆様方にとりまして、心穏やかな年となりますようにお祈りしています』

奉灯協賛者芳名 (順不同・敬称略)

東映通信工業(株) (有)東映マンシオン
 一政水産(株)
 横浜貨物総合(株)
 柴崎徹・柴崎久恵
 日本ロードマーク(株)
 鶴嶋孝司・間野隆司
 森川栄介
 (株)竹中工務店 横浜支店
 柏川昌和
 (医)芳晴会
 愛児レディースクリニック
 (株)長谷川製作所
 (有)及川工業
 (有)今井
 (株)丸井紙店
 (株)秋江
 (株)阿部
 (株)晃和ディスプレイ
 (株)北岡本店
 (株)豊栄金属
 阿部和彦
 田中雄二
 (株)T日コーポレーション
 (株)テクノスニ和
 (株)タカトプランナー
 石窯ガーデンテラス
 (株)ジエコム湘南・神奈川
 熊澤酒造(株)
 加藤俊二・加藤芳恵
 (株)湘南スタイル工房
 (株)シティライフ
 フジシロリサイクル
 長谷島征次
 (株)金子建材土木
 (株)副島架設
 (株)エモアホーム
 TNKグループ
 (有)秋田機工
 匿名

授与品(神札・お守り)の郵送対応のご案内

当神社では、コロナ禍の影響により参拝が叶わない方々のために、郵送による授与品の申込を承っております
下記要領にてお申込みいただけます。なお、お電話でのお申込みは承っておりません

※正月縁起物は郵送対応していません

※1月、2月はお申し込みが大変多いため、申込用紙到着後、**10日前後のお時間**をいただいております

申込方法

◇右記の「郵送用授与品申込用紙」を記入

当神社ホームページ【お知らせ欄】「お守り、お札などの授与品に関する郵送対応について」内にてPDFデータのダウンロードができますので、印刷してご利用ください

このページでは、郵送対応可能な授与品の一覧もご覧いただけます

申込日(お送りになる日)・氏名・お届け先・連絡先を明記の上、お受けになりたい神札・お守りの数量と初穂料の小計・合計(送料含む)を記入してください

例:「幸運を呼ぶ御守」の黄(カード型)1体と白(袋型)2体の場合

幸運を呼ぶ御守 黄(カード)	1	1,000	1,000
幸運を呼ぶ御守 白(袋)	2	1,000	2,000

※色等のお間違いがないよう
 ご注意ください

◇現金書留で送付

現金書留封筒に①「**郵送用授与品申込用紙**」、②「**初穂料合計**」、③「**送料(全国一律500円)**」
 を同封して下記までお送りください

送付先 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 **寒川神社 授与品 担当**



▲ 八方除大麻
 初穂料 1,000円



▲ 八方除 幸福を呼ぶお守り
 (袋型、カード型)各5色
 初穂料 各1,000円



▲ 厄難除気守 (3色)
 初穂料 各500円



▲ 大祓守
 初穂料 1,000円



▲ 心願守
 初穂料 1,000円



▲ 学業成就守 (3色)
 初穂料 各500円

ここに掲載されている授与品は一部です。当神社
 ホームページに一覧がご覧いただけます。なお、下記の二次
 元バーコードは、申込用紙・授与品一覧がダウンロード
 できるページに直接リンクしています。



当神社へお越しいただける授与もお待ちしております

【お問合せ】寒川神社 ☎0467-75-0004(代) 8:30~17:00

◎郵送による御祈願のご案内◎

当神社では、さまざまな事情により参拝が叶わない方々のために、郵送による御祈願を承っております
下記要領にてお申込みいただけます。なお、お電話でのお申込みは承っておりません

※1月、2月はお申し込みが大変多いため、通常よりもお時間をいただいております

御祈願内容の記入

お手持ちの便箋・コピー用紙等へ記入

【記入項目】※⑤⑥は下記を参照ください

- ①現住所(含郵便番号) ②氏名(ふりがな)
- ③生年月日 ④電話番号
- ⑤お願い事 ⑥御祈願料および郵送料

※上記全ての情報を必ずご記入ください
 ※神札送付先が異なる場合は送付先を明記願います
 ※神札にお名前をお書きしますので楷書にて明確にご記入願います

御祈願料および
 郵送料の納入方法

現金

払込／振込

※払込／振込の場合は「御祈願料」および「郵送料」を事前に納入してください

〔払込〕
 郵便局

《口座番号》
 00280-9-82500
 《加入者名》
 寒川神社 郵送祈禱

〔振込〕
 銀行／ゆうちょダイレクト

《銀行名・店名》ゆうちょ銀行 029店
 《種 目》当座預金
 《口 座 番 号》0082500
 《名 義》寒川神社 郵送祈禱

※「依頼人欄」に住所・
 氏名・電話番号を
 必ずご記入ください

送付物

◆御祈願内容を記入した用紙
 ◇御祈願料および郵送料

送付

現金書留

※通常の封書ではなく、
 必ず現金書留で
 送付してください

送付先

〒253-0195
 神奈川県高座郡寒川町宮山 3916
寒川神社郵送祈禱 係

◆御祈願内容を記入した用紙
 ◇払込／振込が確認できるもの
 例) 利用明細書・払込受領証
 例) 振込完了のページ [ネットバンキングの場合]

手 紙

FAX

0467-75-9595
 (郵送祈禱専用回線)

お 願 い 事 一 覧	八方除	厄除	家内安全	商売繁昌 (会社名・代表者名)
	身体健全	病氣平癒 (病名・入通院先)	開運招福	交通安全 (車のナンバー)
	学業成就	合格祈願 (第一志望校・試験日)	旅行安全 (行先・日程)	心願成就
	新築改築方除 (施工場所住所・工期)		住居移転方除 (移転先住所・移転日)	

※()があるものは、()内の情報もご記入願います ※上記以外にもお願い事がございます
 ※何のお願い事にあたるのか不明な際は、用紙にお願い事の内容をできるだけ詳細に記入してください
 当方で判断し、最も相応しい御祈願をさせていただきます

【お問合せ】寒川神社郵送祈禱 係
 ☎0467-75-0004(代) **8:30~17:00**

御 祈 願 料	中式	3,000円以上
	大式	5,000円以上
	当座式	10,000円以上
	一代式	30,000円以上
	永代式	50,000円以上

郵 送 料 (全国一律)	中式5件まで	800円
	大式4件まで	
	上記以外	1,000円~
※郵送料が不明の際は お問合せください		

神恵苑の支援の心得

神恵苑看護師長 安藤 り子

新年、明けましておめでとう、ございます。寒川神社介護老人保健施設「神恵苑」は平成2年10月に開設され、令和4年において31年が経過しました。

さて、神恵苑の創設時を振り返りますと、当時は「中間施設」と呼ばれていました。これは、1つ目に医療機能を有する病院と福祉機能を有する特別養護老人ホームとの間における「中間的な施設」であるということ、もう1つは施設と在宅との「中間的な施設」であるという2つの意味をもつていたことが理由でした。

その後、平成12年4月には介護保険制度が開始致しました。介護老人保健施設（老健）と共に取り上げられることが多い施設として、介護老人福祉施設（特養）があります。特養は老健と同じ介護保険施設の1つという側面から、介護保険が適用されます。老健との大きな違いとしては、老健は在宅復帰を前提としたサービスを中心に行う施設に対して、特養は「終の棲家」とも呼ばれ、要介護者が身体介護や生活支援を受けながら長期的に居住する施設であるという点が異なります。そのため、老健では3ヶ月ごとに在宅復帰が可能な状態か検討を行い、復帰が可能と見なされれば退所となります。しかしながら、在宅復帰が困難と見なされた場合は、再度の

検討を行います。

昭和、平成、令和と時代は移り変わり、日本は超高齢化社会を迎えています。それに伴い、介護を必要とする人が年々増加しています。厚生労働省の調査では75才以上の5人に1人が要介護という結果も出ており、介護を受けたい場所は「自宅」が男性4割、女性3割、最期を迎えたい場所は「自宅」が男女共に半数を超えるという結果も出ています。人は必ず弱っていきまふし、いろいろなことが分らなくなるなり、「老い」という現実には誰にでもやつて来ます。どんなに不自由な体になつても、今まで出来ていたことが出来なくなつても、「サポート」を受けることで自分らしい暮らしを続けることが可能です。神恵苑では高齢者それぞれの自立を支援して、自宅復帰を目指すため、施設サービス計画に基づいて、看護、介護、リハビリを始めとする専門スタッフがケアサービスを行い、夜間でも安心できる体制を整えています。

私達はご利用者の人生のほんの僅かな時間しか一緒にしていませんが、神恵苑での生活が心やさしく、穏やかに過ごせますよう願っています。「神恵苑の支援の心得」は、どんな時でもご利用者のことを最優先に、心の声に耳を傾け寄り添うケアを目指しています。

施設見学をご希望の方は下記の電話番号まで、お問合せください。

宗教法人 寒川神社 介護老人保健施設 神恵苑

電話 0467(75)8677 開苑時間 平日9:00～16:00

相談窓口

神恵苑だより



相模冬の歌

寒川俳壇

二代目の院長美男子冬ぬくし
村小春うわさの好きな女たち
浮き雲の影を映して山眠る
柿はめて一つもらえり散歩道
呼び声を風連れてくる焼芋屋
庭師らの早仕舞いすや初しぐれ
細々と紙漉村の灯かな
砂浜に干されしシラス小春風
稽田の風にそよげるほどの丈
ジープの温り残して夕時雨
心にはいつも故郷帰り花
変わりなき事の安心街小春
園小春順番待ちのすべり台
独り身の影ばかり濃く冬の月
時ならぬ季節にをりて返り花

根岸 君子

伊藤 公一

松本美智子

露木てる子

金子 つぢ

飛石 槿花

宮人 つる

四ツ車梢月

菅沼 保幸

菅沼うめの

猿渡 弥生

竹村真砂美

倉谷 節子

新井 泰春

岩田美代子

【寒川俳壇】

・昭和24年に誕生。（大正時代から不定期に開かれていた）
・月例会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

相模詠草

処暑過ぎて猛暑の続くコロナ禍もテニスで汗かき心すつきり
夏去りて秋雨続く我が庭に梅雨と思うか咲く紫陽花
雀達暑さに負けて餌よりも涼しさ求め森の中へと
庭掃除仰向けにいる空蟬よ幾日を鳴きしと声かけてやる
静寂は殺気にも似て飛び込みの三回転びねり静かなターン
半日の命なれこそ愛しけれ沖縄芙蓉の紫の花
ゆく夏を惜しむようにて蟬しぐれ力のかぎり命のかぎり
贈られし三段階の長椅子に午後のひととき読書にすこす
相変わらずおくれればせながらの投稿に今度こそはと考えており
東雲に見知らぬ人の増えおりぬマスク付けずにゆく散歩道
朝露にぬれてやさしき藍色のツユクサ咲くを愛しみて見る

亀山 文子

小林 篤子

土屋トミ子

徳江 道子

平澤まさえ

宮治友美枝

稲垣 武子

山根喜美代

安藤 慧

平野 良三

杉本 照世

【相模詠草】

・野ばら文化会（前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生）による詠草。公民館まつり短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称、以来現在に至るまで、生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。



「2Day's」誕生

壮麗な歴史ある神域 日本庭園 神嶽山神苑

〈前撮り付〉

1st Day

前撮り



2nd Day

奉告の儀
儀式殿で挙式



選べる
プラン

お二人らしさの
披露宴

お祝い弁当
『悠久』



2Day's 料金表

20名様	
473,000円	清蔵い フォト 挙式
996,435円	清蔵い フォト 挙式 披露宴
633,000円	清蔵い フォト 挙式 お祝い弁当

寒川神社 参集殿

ご予約お問合わせ

0467-75-5555 https://sansyuden

参集殿を地図確認 ▶



寒川神社

祭典・行事のご案内

お知らせ(1月1日現在の予定を掲載しております)
2月3日の節分祭は新型コロナウイルス感染防止のため、櫓での豆撒きはありません。当日は午前11時と午後2時に年男年女により、福豆(くじ入り)をお配りします。
※福豆の数には限りがございますのでご了承ください

1月 睦月

1日	午前0時	八方除祭
	引き続き	元旦祈願祭
	午前6時	歳旦祭
	引き続き	末社歳旦祭
2日	午後8時	追儼祭
3日	午前8時	元始祭
8日	午前10時	武佐弓祭

祈年祭並田打舞神事

2月 如月

3日	午前11時・午後2時	節分祭
11日	午前10時	紀元祭並顕彰奉告祭 顕彰式
17日	午前10時	祈年祭並田打舞神事
23日	午前10時	天長祭

3月 弥生

21日	午前10時	安藤由勝大人命 伊集院直彦大人命 他命等の慰霊祭
	午後1時	末社御祖神社 春季霊祭並合祀祭
	午後2時	宮山役員改選奉告祭

毎月1日・20日
午前8時30分 月次祭(1月1日除く)



➡紀元祭並顕彰奉告祭 2月11日

日本国の建国を奉祝して、皇室国家の弥栄と氏子崇敬者の発展を祈ります。



➡追儼祭 1月2日

追儼とは“鬼やらい”とも呼ばれ、年頭にあたり1年の災難を除く神事です。午後8時、古式に則り追儼の神事が浄園の境内で斎行されます。



➡節分祭 2月3日

季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日が節分であり、邪気災厄を祓い、福を呼び込む節分祭が斎行されます。



➡末社御祖神社 春季霊祭並合祀祭 3月21日(春分の日)

末社御祖神社は、宮山在住の方を中心に結成された御祖講の講員の祖先がお祀りされており、春と秋の2回に霊祭が斎行されます。



寒川神社・寒川神社参集殿

「初詣」に関する新型コロナウイルス感染症防止対策の取り組みについて

当神社では、令和4年初詣に関しまして、皆様の健康と安全を考慮し、下記の対応を実施して参ります。

正月三が日・1月・2月の土曜日・日曜日・祝祭日・六曜の大安の日に関しましては、例年大変混雑しており、ご参拝の方それぞれがご自身の体調管理に十分ご注意ください、ご参拝くださいますようお願い申し上げます。

※ご参拝の際には改めてホームページをご確認願います

◆寒川神社 境内における対応◆

- ・お参りは、滞在時間を少なくしていただきますようお願い致します
- ・境内での飲食、食べ歩き等の行為は感染症の拡大防止の観点よりご遠慮願います
- ・境内各所窓口にアクリル板を設置し、飛沫防止対策を実施しております
- ・境内各所への消毒液の設置、不特定多数の方が触れる物への消毒の徹底をしております
- ・授与所は通常通りの対応をしておりますので、事前にホームページをご覧の上、お越しください
- ・御朱印は書置きにて対応しております

◆寒川神社 御祈禱の対応◆

- ・御祈禱申込所の入口にて**非接触型体温計**にて検温致しますので、ご協力ください
- ※発熱、軽度の咳、咽頭痛、倦怠感等の症状がある方は、**御祈禱をご遠慮いただく場合がございます**のでご了承ください

- ・控室には空気清浄機を設置し、換気を行っております
- ・控室では湯茶接遇は行わず、御祈禱時の格衣(白いお召し物)の着用もいたっておりません
- ・御祈禱を受けられる方の人数制限を行い、参拝者同士の接触を避けられるように案内人数を制限しております
- ・**現在、ご参列の方の玉串の授受(玉串拝礼)は行いません。当神社での御祈禱は、お1人ずつに玉串をお渡ししてご拝礼いただくことを本義として参りましたが、感染症の危険性と参拝者の健康と安全を考慮した対応としてご理解いただきたくお願い申し上げます**
- ・郵送による御祈禱を承っております
- ・御神札を御神前に上がらずにお持ち帰りいただく方法を承っております

◆寒川神社、寒川神社参集殿 職員の対応◆

- ・マスク着用にて対応しております
- ・事務所内にも消毒液を設置して、消毒の徹底をしております
- ・出社前の検温を徹底し、感染が疑われる症状の職員に関しては出勤を控えております

◆寒川神社参集殿 全体の対応◆

- ・参集殿正面玄関にサーマルカメラを設置して入館者の検温を行っております
- ・入場口の制限、混雑時には宴会場を開放するなどの3密防止対策を行っております
- ・不特定多数の方が触れるドアノブやエレベーターボタンなどは適宜に消毒を行っております
- ・各フロアに消毒液を設置し、飛沫防止のため受付に仕切りを設置しております

◆寒川神社参集殿 宴会場の対応◆

- ・規模や人数などを考慮した会場の確保、時間帯別フロア貸しや全館貸し切りにするなどの対応を行っております
- ・会場内のテーブルでは、適度な間隔が確保できるよう椅子を配置し、飛沫防止のためのアクリル板を設置しております
- ・料理の提供は個人盛りとし、**テイクアウトの料理も**ご用意しております

～木札のご紹介～

毎月1日の月次祭にご参拝された方にお頒けする木札です。
数に限りはありますが、授与所にて1体2,000円で頒布しております。



相模冬の歌
少年館こども俳句

えんそくだ かぜつめたいが らんらんと
されいだな あきの枯葉は ジュウタンだ
かかしくん 刈田の中で さびしそう
だんぼうを つけると外が てきになる
新米は ゆげでるもので おさしみと
ざくろ花は さかさにと タコウィンナー

椎野 栞
北野あやめ
櫻井 暁介
西海 璃音
佐野 夏美
太田 レオ



令和4年 寒川町年末年始交通対策協議会
寒川神社初詣交通規制図

凡 例		規 制 時 間
	車両通行止区域	12月31日 22:00 ～ 1月3日 17:00
	車両通行禁止区域 (路線バスを除く)	※ただし、ピンク点線の 区域 () は 12月31日 22:00 ～1月1日 17:00 1月2日・1月3日 10:00～17:00 とします。
	一方通行	
	車両通行止	
	車両進入禁止	
	指定方向外進行禁止	
	信 号	
	民間有料駐車場	
	無料駐車場	

ご参拝の皆様へのお願い

寒川神社の周辺道路は
大変混雑致しますので、
公共交通機関をご利用ください。
尚、規制区域内における
自転車でのご通行は
ご遠慮ください。

祝祭日には国旗を掲げましょう

相模國 一之宮 寒川神社

次号『相模528号』は令和4年4月1日に発行します

<http://www.samukawajinja.jp>
本誌のバックナンバーは当神社
ホームページよりダウンロードできます。

Official SNS Youtube・インスタグラム・LINE 公開中
表紙裏ページからチェック!

JR相模線 宮山駅より徒歩5分 圏央道 寒川北ICより1km

編集後記

新年あけましておめでとうござい
ます。毎年、目標を決めて1年を過
ごそうと決めています。しかしなが
ら、年末年始は多くの諸行事に追
われてしまい気が付けば桜の咲く
季節になっています。本誌、社報『相
模』は年に4回、発行しています。
季節の変わり目、季節のスタートを
感じながら、季節ごとの自分自身
の目標を決める、『相模』をそのよ
うなきっかけにしたいできれば幸い
です。

(俊)